議　事　日　程

令　和　8　年　10　月　19　日
午　後　3　時　30　分　開　会
さんくす３番館４階教育委員室

第１　報告第　19号 吹田市教育委員会事務局職員の人事発令について

第２　議案第　46号 吹田市立自然の家指定管理者候補者選定委員会委員の委嘱について

第３　教育長報告

１０月定例教育委員会会議

教　育　長　報　告　事　項

① 各部からの報告事項について

② 生徒指導事案について

令和８年 10 月　教育長報告（学校教育部長）

1　決算常任委員会文教市民分科会（学校教育部所管分）について

10 月 14 日の決算常任委員会文教市民分科会において、質疑がありました。

今後、10 月 23 日に開催される決算常任委員会の総括質疑を経て、討論・採決が行われます。

令和８年 10 月　教育長報告（教育監）

日本の学校水泳の歴史とこれからのかたち

１　学校水泳の歴史

２　学校水泳を取り巻く主な課題

（１）学校プールをめぐる課題…老朽化・改修更新費、維持管理費の増大など

（２）学校現場の課題…教職員の負担、安全管理、猛暑・熱中症対応など

（３）プールの設置率の低下

（４）学校外のプール活用…移動、時間調整、安全確認、費用など

（５）外部指導者との連携…専門的な指導、個別の指導、教員の指導力向上など

３　今後の学校水泳の実施方法

（１）学校プールの改修・更新

（２）学校間の共同利用

（３）公営プールの活用

（４）民間プールの活用

（５）外部指導者と連携

（６）役割の明確化

これからの学校水泳を考える基本的な視点

プールの維持ではなく、児童生徒に必要な水泳教育を安全かつ持続可能な形で保障する

令和８年 10 月　教育長報告（地域教育部長）

1　決算常任委員会文教市民分科会（地域教育部所管分）について

10 月 14 日の決算常任委員会文教市民分科会において、質疑がありました。

今後、10 月 23 日に開催される決算常任委員会の総括質疑を経て、討論・採決が行われます。

2　令和８年度 吹田市立博物館「大学生による館蔵品展」について

本展は、吹田市立博物館において学芸員資格の取得を目指す大学生が、博物館実習の一環として企画・展示構成・陳列・解説までを主体的に運営する展覧会です。博物館が所蔵する多様な歴史・文化資料（館蔵品）を対象に、大和大学を始め 15 校から集まった、学生ならではの独自の視点や現代的な切り口から吹田の魅力を再発見し、広く市民に発信することを目的として開催しています。

⑴　日程：令和８年（2026 年）９月６日（日）～ 10 月４日（日）

⑵　場所：吹田市立博物館３階 特別展示室

⑶　展示の様子：従来の専門的な展示とは一味違う、大学生の感性を生かしたフレッシュなテーマ設定と解説パネルにより、幅広い層の来館者、特に若い世代の関心をひきつける展示となりました。展示室では学生自身による直接の解説活動を実施し、学生たちの熱意ある説明に対し、来館者からは「親しみやすく、分かりやすい」「資料への理解が深まった」との高い評価を得ました。

【参考】18 名の実習生が次の４班に分かれ、各分野ごとにテーマを決めて展示を行いました。各班のテーマは次のとおりです。

ア　歴史分野（近世）

「絵図散歩－江戸時代の吹田－」

イ　歴史分野（現代）

「70 年万博の歩き方」

ウ　民俗分野

「吹田でたけのこ!?～意外と知らない？元名産品～」

エ　美術分野

「水墨画の世界－気比家を魅了した大阪画壇－」

⑷　来館者数：603 名